

がんプロ地域シンポジウム

「地域連携における在宅がん医療」

ーがん緩和医療を中心に地域での取り組みを考えるー

日時:平成28年9月21日(水)18時30分～20時30分

場所:岩手医科大学創立60周年記念館9階 第2講義室

対象:大学院生、医師、看護師、インテンスブコース受講生等

～プログラム～

司会・座長:板持 広明 先生(岩手医科大学 産婦人科学講座 教授)
:木村 祐輔 先生(岩手医科大学 緩和医療学科 教授)

開会の辞:杉山 徹 先生(岩手医科大学附属病院 病院長、
岩手医科大学 産科婦人科学講座 教授)

講演:(1) 岩手県における在宅がん医療の現状と課題(仮題)

木村 祐輔 先生(岩手医科大学 緩和医療学科 教授)

(2) 鳥取県における在宅がん医療の現状と課題

福田 幹久 先生(ひだまりクリニック 院長)

(3) 東京都における在宅がん医療の現状と課題～大学病院の立場から～
中野 真理子 先生

(順天堂大学医学部附属順天堂医院 がん治療センター 看護師長、
順天堂大学大学院 医療看護学研究科 助教)

(4) 婦人科がん緩和医療の実践

鈴木 直 先生(聖マリアンナ医科大学 産婦人科 教授)

閉会の辞:伊藤 薫樹 先生(岩手医科大学 腫瘍内科学科 教授)

